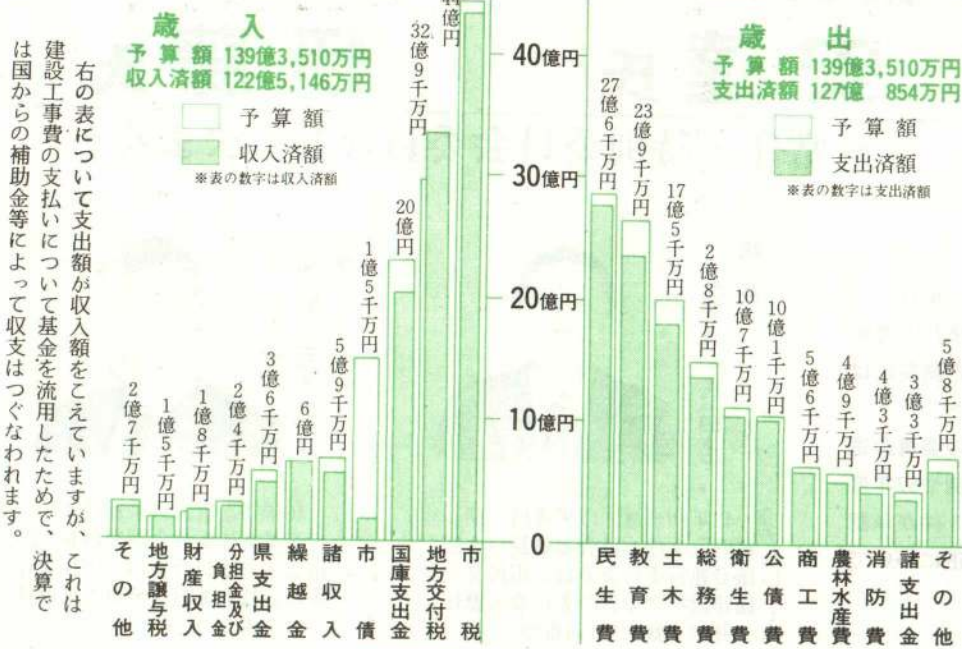


57年度 一般会計3月末収支状況



私たち大館市の財政がどのように運営され、現在どのような内容になっているかを知っていただくために、毎年二回財政事情の公表をしています。今回は五十七年度末(58年3月31日現在)の収支状況のあらましをお伝えします。

五十七年度 57年3月31日現在 市の家計簿を公表します

借りたお金の使いみち

<借入先>

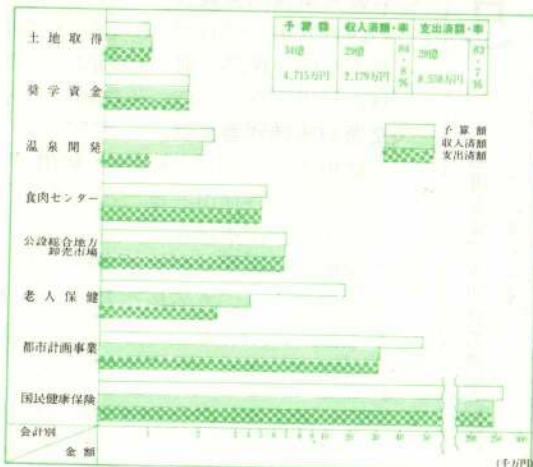


<使用目的>



円グラフで示しているように、道路の新設、学校建設、衛生施設の建設などの事業を行うためには、市費だけでは財政上困難であることから、大蔵省、郵政省、銀行、金融公庫などから借入して事業を行っています。

特別会計3月末収支状況



※市債とは、市が大きな事業をするために必要な財源の一部として借入するものです。借入金は次年度以降、長期にわたり返済するため後年度の財政負担となります。そこで財政負担の年度間調整を図りながら借入運用をしています。

区分	収入済額	収入率
市民税	204,245	94.4%
固定資産税	153,044	91.2
軽自動車税	2,519	91.7
市たばこ消費税	29,460	100.0
電気税	20,304	99.7
鉱産税	17,355	97.5
木材引取税	601	98.3
入湯税	1,797	86.5
特別土地保有税	508	27.3
都市計画税	10,454	85.2
合計	440,291	93.4

市税徴収状況

(単位: 万円)